

平成 28 年 度

専門部・クラブ統括部 活動方針

1. 女 性 部

- ① 女性部員の見聞を広めるために、社会見学、施設見学を実施する。
- ② 町内介護施設への慰問を継続する。
- ③ 教養講座などの研修会を実施する。
- ④ 健康部と連携して介護予防・健康づくりの研修会を実施する。
- ⑤ 地域の認知症会員、独居会員、老々家庭の会員仲間等への友愛活動を行う。

2. 健 康 部

- ① 町健康保険課の支援で「健康診断」・「歯科検診」の受診啓発を継続して行う。
- ② 県が推奨する「お出かけ健康法」実践と王寺健康ステーションの活用を推進する。
- ③ 「体力測定会」・「健康ウォーク」を継続して実施する。
- ④ 会員看護師の協力で「健康相談室」運営を継続し、健康維持・増進を図る。
- ⑤ 女性部との交流のため「介護予防」・「健康づくり」研修会等を合同開催する。

3. 伝承交流活動部

- ① 昔話、昔遊び、手品などでこども園・小学校の社会勉強に供する活動を継続。
- ② 上記の活動を通じて世代間交流の促進に努める。
- ③ 福祉施設等への慰問活動を継続する。
- ④ 地区の例会、小地域ネットワーク活動等の要請に応えていく。

4. ふれあい情報部

- ① 会報誌「ふれあい」新聞の毎月発行し、連合会活動の広報に努める。
- ② 紙面を通じ、会員相互のコミュニティの場としての充実に努める。
- ③ 引続き医師会、歯科医師会の協力記事を掲載する。
- ④ ホームページを再開したので、内外への事業活動のPRに努める。
- ⑤ 行政および関係団体等に会報誌を届けて長寿会活動への理解に努める。

5. クラブ統括部

- ① 各クラブの合理的・活発な運営のための啓発に努める。
- ② 自己実現高揚策の一環で舞台発表会、作品発表会を継続して実施する。
- ③ クラブ員の活性化のために会長杯（カップ）争奪戦を有効的に行う。
- ④ クラブ活動を通じて長寿会への新規会員の加入・増員を図る。